

☆ 5月8日 (木) 第2弾 山形べにばな会共同企画  
「山形料理と地酒・ローカル列車の旅」を開催



昨年計画したが諸般の事情で開催できなかった。今回、山形べにばな会のご努力で待望の開催にこぎつけた。今回仙台からの参加者には山形県勤務の体験者が多く山形勤務時代の武勇伝も数多く飛び出した。

普段山形には高速バスを利用するのだが今回はあえてローカル線の旅情を楽しむべきJR仙山線に乗って山形に向かった。「仙山線は落ち葉が多くて運休になるときもあるんだよね」・「山寺に行くとき乗ったんだよね」・「車内で名物玉こんにゃくを食べながら地酒飲んだんだよね」等ローカル線ならではの話が飛び交った。1時間27分の旅情を味わった後山形駅に到着、「山形べにばな会」の佐藤利喜弥さんの出迎えを受け徒歩で会場に向かった。

#### ○開催場所

山形市十日町：最上氏時代城下絵図には「今十日町」とある。旧十日町は三の丸内の正楽寺と勝因寺を結んだ地にあったといい、保科氏時代城下絵図（県立図書館蔵）では同所に「元十日町」と記される。町名はかつて正楽寺の門前市が十日に開かれていたことにちなむという。

#### 開催店：旬菜酒場虎龍—kotatsu

いも煮をはじめ旬の郷土料理・地物素材を使った料理をつまみに出羽桜・東光・くどき上等の地酒を山形べにばな会の参加者から説明を受けいつもの通りたらふく(グラス交換の酒が間に合わない位)いただいた。

二次会：DINING & BAR BALLADE(ダイニング アンド バラード)

シックで落ち着いた雰囲気、漂う癒しの空間、日常から切り離された大人の隠れ家。

ワイン、ウイスキーを片手に山形のゆったりした時間と空間を楽しんだ。

○参加者の声

最近の公共交通機関が速さ・便利さを追いつけるなか、ローカル列車に乗り時間を気にすることなく車窓から流れる景色をゆっくり楽しみ、そして郷土料理と地酒を楽しむ。まさに忘れかけていたショートトリップがそこにあった。大満足の旅であった。次回8月、仙台での再会を固く誓った。

今回、JTB イオンモール天童店海谷店長にご参加いただき、現役メンバーとの語らいも楽しかった。これからも機会をみて現役メンバーも誘ってみたい。

(参加者) 仙台：前田健二、佐藤茂雄、安倍光一、磯貝辰雄、佐藤勇一

山形べにばな会：佐藤利喜弥、堀野秀子、海谷かな(JTB イオンモール天童店) (佐藤勇一記)